

## 文京区長よりお言葉をいただきました

### より強固な地域連携の実現へ向けて

東京医科歯科大学、お茶の水女子大学、学習院大学及び北里大学の連携により、「学際生命科学東京コンソーシアム」が設立されましたことを心よりお喜び申し上げます。文京区は、近代教育発祥の地として、現在までに18の大学をはじめ、多くの教育機関が集積するとともに、森鷗外、夏目漱石、樋口一葉など近代文学を築いた文人を多数輩出するなど、文字通り「文(ふみ)の京(みやこ)」として発展してまいりました。本区では、現在、このような恵まれた教育資源を得て「区内全域を生涯学習のキャンパスに」という考え方の下に、「文京アカデミー構想」を策定し、区民・大学・企業等と協働して充実した生涯学習の機会と新たな文化・芸術活動の創造に幅広く取り組んでおります。

このような本区の取り組みにあたりましては、本区にごじます東京医科歯科大学、お茶の水女子大学からは、区内中小企業の方々を対象に大学のニーズ・シーズの発表や交流を行う産学官連携事業等にご協力いただくとともに、お茶の水女子大学からは、区立小・中学校における学生・大学院生による学習指導やバリアフリーパートナーなどのご支援、先進的な理科教育のご指導などを行っていただいております。

さて、「学際生命科学東京コンソーシアム」は、学際生命科学分野の高度化において、互いに補完的な特色を有している4大学が、首都圏の様々な研究機関・企業・自治体と連携の輪を広げて産学官地域ネットワークを確立するために設立されたと伺っております。本区といたしましては、今後、具体化されるコンソーシアムの様々な地域連携事業に対しまして、大いに期待をしているところでございます。

最後に、「学際生命科学東京コンソーシアム」と文京区との相互協力により、強固な地域連携が実現することを強く望むとともに、コンソーシアムの今後の益々の発展を心より祈念申し上げます。

2010年3月

文京区長 成澤 廣修



文京区長 成澤 廣修

## 「共通カリキュラム」がスタートします

学際生命科学東京コンソーシアムに所属している「お茶の水女子大学」、「学習院大学」、「北里大学」、「東京医科歯科大学」の大学院生が、所属大学院以外での博士前期課程の授業を受け、単位を取得できる『共通カリキュラム』が、教育高度化部会での検討を経て、平成22年4月から始まります。

4大学間の単位互換制度を活用することにより、生命科学とその周辺領域の科目について補完的な科目群を共通科目として設定して、大学院教育の高度化を図るねらいです。共通科目は、「生命科学系」、「化学・物理系」、「情報・数理系」、「倫理・社会学系」、「英語講義」に大別され、合計で50科目以上が、今後2年間の内に開講される予定です。詳細については、学際生命科学東京コンソーシアム「共通シラバス(平成22年度)」をご参照下さい。入手、閲覧方法については、近日中に本コンソーシアムのホームページ(URL: <http://gks.tmd.ac.jp/>)に掲載する予定です。

### 教育高度化部会

単位互換による  
共通カリキュラム開発と整備Faculty Development (FD)  
の共同実施

学位審査の基準化

教育高度化部会の事業内容

# 「4大学共同FDセミナー」が、 文科省 石川専門官を招いて開催されました

## 今後の大学院教育についての展望

「学際生命科学東京コンソーシアム」事業の一環として、第1回目の4大学共同FDセミナー「我が国の大学院教育の問題点と今後の展望」が、平成22年3月10日(水)15:00-17:30に、お茶の水女子大学理学部3号館701室において開催されました。当日は、50余名の参加者がありました。

まずは、本コンソーシアムの事業内容について鏑田武志教授(東京医科歯科大学大学院)から概要が説明された後、4大学共通カリキュラムを中心とする大学院教育の連携について小林哲幸教授(お茶の水女子大学大学院)から報告がありました。続いて、「大学院教育における現状と課題」と題する講演が、文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室の石川仙太郎専門官によって行われ、数多くの調査データに基づいて我が国の大学院教育の問題点が指摘されました。講演後には質問が活発に行われ、産業界と連携した人材育成の重要性など、本コンソーシアムの目指す方向性の正しさが確認されました。セミナー後は、第5回教育高度化部会を兼ねた談話会が、石川専門官を囲んで和やかな雰囲気のもと開催されました。

以上を通して、4大学が補完的に共同して大学院教育の高度化、地域連携を行う意義が再確認されました。第2回目の共同FDセミナーは、来年の2月に実施する予定です。取り上げて欲しいテーマなどご要望がありましたら、コンソーシアム事務局までお寄せください。



学際生命科学東京コンソーシアム事業について述べる  
東京医科歯科大学大学院 疾患生命科学部  
鏑田 武志 教授



大学院教育の課題について述べる  
文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室  
石川 仙太郎 専門官

## お知らせ

### ●第3回 市民講演会 開催

市民の皆様の大切な「いのち」を様々な病気から守る最新の科学を、多彩な講演者が皆様に関わりやすくお話しします。

日時：平成22年4月10日(土) 13:30～17:00

会場：東京医科歯科大学 湯島キャンパス

歯学部特別講堂(4階)

入場：無料(事前予約不要)

主催：東京医科歯科大学

共催：お茶の水女子大学・学習院大学・北里大学

後援：文京区



●特別講演 16:00

感染症からいのちを守る国際研究ネットワーク

永井 美之

(理化学研究所感染症研究ネットワーク支援センター長)

#### ●プログラム：

13:30 開会の辞 大山 喬史(東京医科歯科大学・学長)

13:40 ワクチンの効果と限界

中山 哲夫(北里大学生命科学研究所・教授)

14:10 遺伝子の傷を治して発がんを抑える

花岡 文雄(学習院大学理学部・教授)

14:40 食品の安全性を科学的に考えよう

村田 容常(お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科自然・応用科学系・教授)

15:10 休憩

15:30 なぜヒトは免疫疾患に悩むのか？

鏑田 武志(東京医科歯科大学大学院疾患生命科学部・教授)

16:00 ●特別講演 感染症からいのちを守る国際研究ネットワーク

永井 美之(理化学研究所感染症研究ネットワーク支援センター長)

16:50 閉会の辞 伊藤 智夫(北里大学薬学部・部長)

### ●ニュースレターの電子配布希望者募集！

本コンソーシアムの活動内容を記載しているニュースレターを電子配布でも行います。希望者の方は、お名前、メールアドレス(携帯電話のメールは不可)を①メールアドレス：gokusai.ict@mri.tmd.ac.jp ②FAX：03-5803-0353 ③TEL：03-5803-4937のいずれかの方法にて事務局までお知らせください。